ICG 試験消失率	4001100
	担当部署
ICG-D	一般

検査オーダー

患者同意に関する要求事項		特記事項なし
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*12 機能糖負荷→
	2	
	3	
	4	
	5	
検査に影響する臨床情報		1）ＩＣＧは光線に比較的不安定で、退色しやすいので、採血後冷暗所に保存し、できるだけ速やかに測定する。 2）注射後の採血時間は正確に実施する。
検査受付時間		8：15～16：00

検体採取・搬送・保存

患者の事前準備事項	空腹時採血 注射後の採血終了まで安静仰臥する。
検体採取の特別なタイミング	インドシアニングリーン注射前に 0 分採血を行い、注射後に 5 分、10 分、15 分後に採血を行う。

検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	１０青	分離剤	5	mL
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

検体搬送条件	室温
検体受入不可基準	1）採取容器違いの検体 2）バーコードラベルの貼られていない検体 3）量不足 4）採血時間が守られていない検体

	5）粘性の強い検体
保管検体の保存期間	保存不可

検査結果・報告

検査室の所在地	病院棟 3 階　中央検査部
測定時間	当日中
生物学的基準範囲	0.158～0.232 EX 一般 122：「ジアグノグリーン注」
臨床判断値	該当なし

基準値				単位	なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
0.158	0.232	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし

パニック値	高値	該当なし
	低値	該当なし
生理的変動要因		特記事項なし
臨床的意義		肝細胞の有するＩＣＧ（色素）を排泄・貯蔵など処理する機能の検査